

2019年5月20日 第274号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

## 総がかり行動「19日行動」

**辺野古新基地建設は断念を！**  
**憲法審査会に自民党改憲案を提示させるな！**  
**立憲野党と市民の共闘で参院選に勝利しよう！**



総がかり行動実行委員会と全国市民アクションは5月19日、国会議員会館前で「19日行動」を行い、1900人が参加しました。「辺野古新基地建設は断念を！」「憲法審査会に自民党改憲案を『提示』させるな！」「立憲野党と市民の共闘で参院選に勝利しよう！」と団結を固めあいました。社民党・福島みずほ参議院議員、立憲民主党・初鹿明博衆議院議員、日本共産党・田村智子参議院議員が駆けつけ、あいさつしました。

総がかり行動実行委員会の福山真劫共同代表が主催者あいさつ。「5.3憲法集会は立憲野党の党首が参加し、6万5000人の参加で成功した。安倍9条改憲を許さない、

安倍政権打倒の決意を固めあった。野党と市民が力をあわせ安倍を追い詰めていこう。憲法審査会を開催させない、改憲手続法案の審議・採決をさせない、自民党案を提示させないため、たたかいぬいていこう。辺野古に基地をつくらせないための5月25日の全国総行動、朝鮮半島と日本に非核・平和を確立させるための6月7、8日の市民連帯行動を成功させよう。本気の野党共闘、市民との共闘で参院選に勝利しよう」と訴えました。

辺野古埋立土砂搬出反対首都圏グループの毛利孝雄さんは「5月25日の全国総行動で国会包囲行動を行う。13時30分からミニコンサートもある。ご参加いただきたい。6月10日には、土砂投入反対署名の提出行動、防衛省・環境省交渉がある。辺野古の軟弱地盤への砂杭に、海砂だけでなく金属の精製過程でできる『スラグ』の使用が検討されている。生態系を壊す環境破壊プロジェクトになっている。反対の声を広げたい」と訴えました。

メディアで働く女性ネットワーク代表世話人の林美子さんは「ハラスメント法案の審議がされているが不十分。私たちはセクハラ禁止を求めているが、禁止ということが書かれていない。働く人たちの人権に冷たい国だ」と批判しました。

改憲問題対策法律家6団体連絡会の大江京子弁護士は「改憲手続き法案は欠陥法。CMの総量規制が前提で作られているが、民放連は規制しないとやっている。このまま通してはいけない。憲法審査会を開催することは憲法に反する。立憲野党を応援しよう。自民党の圧力に負けてはいけない。憲法の話がしたければ予算委員会でやればいい」と強調しました。

行動提起を総がかり行動実行委員会の小田川義和共同代表(全労連議長)が行いました。5月25

日の辺野古新基地建設反対国会包囲行動、6月2日の3000万人署名大宣伝行動、6月7、8日の日韓連帯行動、6月10日の辺野古土砂投入反対署名提出行動、憲法審査会が開かれた場合に緊急の提起を行うことなどを提起しました。

## ●滋賀

### 市民アクション・滋賀

## 安倍9条改憲NO!県民集会



憲法記念日の5月3日、膳所公園で「安倍9条改憲NO!市民アクション滋賀」による「県民集会」が開催されました。

はじめに市民アクションの玉木昌美・共同代表（憲法共同センター代表）が「参院選で戦争法を廃止し立憲主義を回復させ、個人の尊厳を大切にする候補をしっかり選んで応援する体制をつくろう」と開会あいさつをしました。

また、呼びかけ人の一人で弁護士の井戸謙一さんが情勢に触れて「憲法改悪をゆるさないたたかいは正念場。子どもたちを戦場に送らないために力を尽くそう」と発言。続けて呼びかけ団体や立憲野党の代表から改憲を許さない旨の決意を込めた発言がありました。

た。糸数慶子参議院議員からメッセージが届きました。

終了後、「憲法壊すな！安倍はヤメロ！」と書いたプラカードなどかかげ「Oh!Me 大津テラス」までデモを行いました。250人の参加でした。

## ●広島

### 2019年5・3ヒロシマ憲法集会に1100人

## 暴政に抗う市民の力

「戦争させない・9条壊すな！ヒロシマ総がかり行動実行委員会」主催のヒロシマ憲法集会は5月3日、広島市中区のアステールプラザで開催されました。1100人が2階席まで埋め尽くし、「とめよう改憲」「とめよう辺野古」「とめよう安倍政治」と全員でアピールしました。

オープニングは劇団「月曜会」の太鼓構成詩「太田川」。ヒロシマの7つの川と被爆を綴る詩の朗読と「御陣太鼓」で、被爆地ヒロシマの熱い思いを訴えました。

記念講演はTBS「報道特集」

のニュースキャスター・金平茂紀さん。「崖っぶちの民主主義」をテーマに、改元・改憲・メディア



支配と、それに抗う様々な市民運動を紹介。「安倍一強の官邸独裁政治が政府・司法・国会をゆがめ、民主主義を掘り崩している。権力を監視し批判すべきメディアは『自発的隷従』によって御用メディアになりさがり、権力にすり寄っている。同時に、多くの心あるジャーナリストも権力に抗して頑張っている」と、筑紫哲也さんの最後の「多事争論」放送を紹介し、安倍政治に抗し、平和と民主主義、憲法を守る市民運動の強化を訴えました。

主催者を代表して、戦争をさせない 1000 人委員会の佐古正明共同代表が「3000 万人署名を大きく広げ、アベ政権退陣に全力を」と訴え、総がかり行動実行委員会の山田延廣代表は、会場いっぱいの参加者に、「憲法 9 条改悪を許さない運動とともに、参議院選挙で改憲を許さない力を野党共闘で実現しよう」と訴えました。

## ●兵庫

### 憲法審査会は、「安倍壊憲案」提案させるな!!

「憲法 8 団体+兵庫弁護士会協賛の恒例昼パレード」を、5 月 14 日三宮東遊園地出発・三宮センター街行進として行いました。

シュプレヒコーラーの青年の歯切れ良いスピーチに、商店街の方々から拍手がありました。



#### ★当面の取り組み★

##### ●辺野古連帯国会包囲行動

5 月 25 日(土)14 時～ 国会周辺 \*憲法共同センターは国会図書館前

##### ●日韓連帯行動

6 月 7 日(金)18 時 30 分～ 集会・日比谷野外音楽堂 19 時 30 分～ サウンドデモ

6 月 8 日(土)13 時 30 分～ シンポジウム 星陵会館

\* 事前申し込みが必要です。

\* 詳細はこちら→<http://www.kyodo-center.jp/?p=6175>

##### ●辺野古土砂投入反対署名提出・報告集会

6 月 10 日(月) 17 時 30 分～ 衆議院第 2 議員会館・多目的会議室

##### ●総がかり行動「19 日行動」

6 月 19 日(水)18 時 30 分～ 国会議員会館前

\* 憲法審査会の動向により、緊急の提起を行うかもしれません。ご協力をよろしくお願いします。